

## 軽金属クラブで講談「アルミニウム産業の夜明け」



軽金属クラブは二十五日の総会の席上、講談師の宝井琴柑(たからい・きんかん)さんによる講談「アルミニウム産業の夜明け」が披露された(写真)。

日本のアルミニウム産業は、大阪で一九〇〇年の高木鶴松氏、東京で一九〇二年に那須鐵之助氏によるアルミニウム加工会社を設立しスタートした。その当時の模様を講談で紹介した。

事務局が用意した資料を宝井琴柑さんに託し、三十分の講談にまとめた内容は、軽金属クラブの参加者から大きな拍手が送られた。講談には五百年の歴史があり、古典講談や創作講談があるが、アルミニウムを講談にしたのは本邦初。

## 三協アルミ、木質建材「リヴェルノ」新発売



三協立山・三協アルミ社は、インテリア建材「リヴェルノ」を十一月一日から発売する。面材には盛り上げ印刷と特殊インクを駆使し、天然木の風合いや手触り感を3Dでリアルに再現した「新特殊化粧シート」を採用した。四種類のガラスをランダムに配置し、黒の額縁で引き締めてレトロ感を表現したデザインなど、アルミ形材と硬質グレijingチヤンネル(パツキン材)を利用した新構造により、新たなデザインをラインナップした。

建築家・デザイナーの寺田尚樹氏とコラボレーションした独自性デザインの新しいハンドル「NT・ハンドルシリーズ」を採用した。高齢者施設向け商品「大開口引戸」もラインナップした。

価格はシンプルで分かりやすく、手の届きやすい六つの価格帯から選べる。写真の片開きドアは九万九千円。